

評価の観点と評価規準 3年上

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
わくわく算数学習	A	算数の学習の仕方を理解し、そのよさに気づくことができる。	図、式、ことばなどを関連づけて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	算数の学習の仕方に関心を持ち、進んで学習の仕方を学ぼうとしている。	
	B	算数の学習の仕方を理解することができる。	図、式、ことばなどを関連づけて考えたり説明したりしている。	算数の学習の仕方に関心を持ち、学習の仕方を学ぼうとしている。	
九九の表とかけ算	A	九九の表の活用の仕方や、10や0のかけ算の意味を深く理解し、手際よく10や0のかけ算をし、□にあてはまる数を見つけることができる。	上手に九九の表を使って、10や0のかけ算の仕組みなどを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	九九の表のきまりをみつけ、それを進んで計算に用いようとしている。	
	B	九九の表の活用の仕方や、10や0のかけ算の意味を理解し、10や0のかけ算をし、□にあてはまる数を見つけることができる。	九九の表を使って、10や0のかけ算の仕組みなどを考えたり説明したりしている。	九九の表のきまりをみつけ、それを計算に用いようとしている。	
わり算	①分け方とわり算	A	わり算が用いられる場面や等分除、包含除の意味を深く理解し、かけ算九九を使って、手際よくわり算ができる。	わり算をかけ算の逆演算とみて、かけ算九九を使って計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	わり算に関心を持ち、進んで身の回りからわり算になる問題をつくらうとしている。
		B	わり算が用いられる場面や等分除、包含除の意味を理解し、かけ算九九を使ってわり算ができる。	わり算をかけ算の逆演算とみて、かけ算九九を使って計算の仕方を考えたり説明したりしている。	わり算に関心を持ち、身の回りからわり算になる問題をつくらうとしている。
	②わり算を使った問題	A	問題文の意味から、除法と加法、減法を適切に組み合わせる立式する仕方を深く理解し、手際よく問題を解くことができる。	順序よく考えて、除法と加法、減法の組み合わせ方を考え、その特徴に触れながら説明している。	進んでわり算を使った問題に取り組もうとしている。
		B	問題文の意味から、除法と加法、減法を適切に組み合わせる立式する仕方を理解し、問題を解くことができる。	順序よく考えて、除法と加法、減法の組み合わせ方を考えたり説明したりしている。	わり算を使った問題に取り組もうとしている。
	③答えが九九にないわり算	A	答えが九九にないわり算の計算の仕方を深く理解し、答えが九九にないわり算を手際よく計算できる。	10を単位にして九九1回適用のわり算に帰着させて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	答えが九九にないわり算に関心を持ち、進んで計算しようとしている。
		B	答えが九九にないわり算の計算の仕方を理解し、答えが九九にないわり算を計算できる。	10を単位にして九九1回適用のわり算に帰着させて考えたり説明したりしている。	答えが九九にないわり算に関心を持ち、計算しようとしている。
思図を使って考えよう	A	線分図による数量の関係の表し方を深く理解し、順思考と逆思考を組み合わせた3要素2段階の問題を手際よく解くことができる。	順思考と逆思考を組み合わせた3要素2段階の問題の解決の方法を考え、その特徴に触れながら説明している。	図を使って意欲的に問題解決にあたらうとしている。	
	B	線分図による数量の関係の表し方を理解し、順思考と逆思考を組み合わせた3要素2段階の問題を解くことができる。	順思考と逆思考を組み合わせた3要素2段階の問題の解決の方法を考えたり説明したりしている。	図を使って問題解決にあたらうとしている。	

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
3 たし算とひき算の筆算	①たし算の筆算	A	十進位取り記数法の仕組みや繰り上げの仕方を深く理解し、手際よく、(3位数)+(3位数)の筆算ができる。	2位数のたし算をもとに、繰り上がりの仕方を考え、その特徴に触れながら説明している。	進んで(3位数)+(3位数)の筆算をしようとしている。
		B	十進位取り記数法の仕組みや繰り上げの仕方を理解し、(3位数)+(3位数)の筆算ができる。	2位数のたし算をもとに、繰り上がりの仕方を考えたり説明したりしている。	(3位数)+(3位数)の筆算をしようとしている。
	②ひき算の筆算	A	十進位取り記数法の仕組みや繰り下げの仕方を深く理解し、手際よく、(3位数)-(3位数)の筆算ができる。	2位数のひき算をもとに、繰り下がりの方をを考え、その特徴に触れながら説明している。	進んで(3位数)-(3位数)の筆算をしようとしている。
		B	十進位取り記数法の仕組みや繰り下げの仕方を理解し、(3位数)-(3位数)の筆算ができる。	2位数のひき算をもとに、繰り下がりの方を考えたり説明したりしている。	(3位数)-(3位数)の筆算をしようとしている。
	③4けたの数の筆算	A	十進位取り記数法の仕組みや繰り上げ、繰り下げの仕方を深く理解し、手際よく、4位数の加減の筆算ができる。	既習の筆算をもとにして、4位数以上の加減の筆算の仕方を考え、その特徴に触れながら説明している。	既習の筆算の仕方をもとに、進んで4位数の加減の筆算の仕方を考えようとしている。
		B	十進位取り記数法の仕組みや繰り上げ、繰り下げの仕方を理解し、4位数の加減の筆算ができる。	既習の筆算をもとにして、4位数の加減の筆算の仕方を考えたり説明したりしている。	既習の筆算の仕方をもとに、4位数の加減の筆算の仕方を考えようとしている。
4 時ごとと時間	A	時刻や時間の求め方や秒について深く理解し、手際よく時刻や時間を求めたり、秒の単位を用いて測定したりすることができる。	時間の仕組みをもとに、時刻や時間の計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	時刻や時間の計算のよさや秒に関心を持ち、進んで身のまわりの時間の計算をしようとしている。	
		B	時刻や時間の求め方や秒について理解し、時刻や時間を求めたり、秒の単位を用いて測定したりすることができる。	時間の仕組みをもとに、時刻や時間の計算の仕方を考えたり説明したりしている。	時刻や時間の計算のよさや秒に関心を持ち、身のまわりの時間の計算をしようとしている。
5 一万をこえる数	①万の位	A	十進位取り記数法に基づく1億までの数の表し方や仕組みを深く理解し、1億までの数を手際よくよんだり表したりすることができる。	1000や1万を単位にして、大きな数の計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	1億までの数に関心を持ち、進んで数の仕組みを調べようとしている。
		B	十進位取り記数法に基づく1億までの数の表し方や仕組みを理解し、1億までの数をよんだり表したりすることができる。	1000や1万を単位にして、大きな数の計算の仕方を考えたり説明したりしている。	1億までの数の仕組みを調べようとしている。
	②10倍した数、10でわった数	A	十進位取り記数法の仕組みを深く理解し、10倍、100倍、1000倍した数、10でわった数を手際よく求めることができる。	10倍、100倍、1000倍したり、10でわったりしたときの位の変化に着目し、その特徴に触れながら説明している。	10倍、100倍、1000倍した数、10でわった数に関心を持ち、進んで数の仕組みを調べようとしている。
		B	十進位取り記数法の仕組みを理解し、10倍、100倍、1000倍した数、10でわったりしたときの位の変化を求めたりすることができる。	10倍、100倍、1000倍したり、10でわったりしたときの位の変化に着目し、説明している。	10倍、100倍、1000倍した数、10でわった数に関心を持ち、数の仕組みを調べようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
6 表とグラフ	①表づくり	A	資料の数を正の字を使って数え、簡単な表に手際よく整理することができる。	分類・整理の仕方をもとに表を表す仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	表やグラフを使うよさに気づき、進んでわかりやすく表そうとしている。
		B	資料の数を正の字を使って数え、簡単な表に整理することができる。	分類・整理の仕方をもとに表を表す仕方を考えたり説明したりしている。	表やグラフを使うよさに気づき、わかりやすく表そうとしている。
	②ぼうグラフ	A	棒グラフのかき方、よみ方を深く理解し、手際よく棒グラフをよんだり、かいたりすることができる。	目的に応じた棒グラフの作り方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	身のまわりでどんな棒グラフが使われているかに関心を持ち、進んでみつけようとしている。
		B	棒グラフのかき方、よみ方を理解し、実際に棒グラフをよんだり、かいたりすることができる。	目的に応じた棒グラフの作り方を考えたり説明したりしている。	身のまわりでどんな棒グラフが使われているかに関心を持ち、みつけようとしている。
	③くふうした表やぼうグラフ	A	二次元の表について深く理解し、棒グラフから、手際よく情報をよみとったり整理したりすることができる。	工夫された2つの棒グラフについて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	進んで複数の表を1つの表にまとめようとしたり、2つの棒グラフをみて、特徴をとらえようとしたりしている。
		B	二次元の表について理解し、棒グラフから、情報をよみとったり整理したりすることができる。	工夫された2つの棒グラフについて考えたり説明したりしている。	複数の表を1つの表にまとめようとしたり、2つの棒グラフをみて、特徴をとらえようとしたりしている。
	④ぼうグラフを使って	A	目盛りの幅が異なる2つのグラフのよみ方を深く理解し、手際よくよみ取ることができる。	2つの棒グラフの目盛りの幅の違いを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	わかりやすく表すための工夫の仕方を進んで考えようとしている。
		B	目盛りの幅が異なる2つのグラフのよみ方を理解し、実際によみ取ることができる。	2つの棒グラフの目盛りの幅の違いを考えたり説明したりしている。	わかりやすく表すための工夫の仕方を考えようとしている。
7 たし算とひき算	●どんな計算になるのかな	A	(2位数)±(2位数)や100-(2位数)の暗算の仕方を深く理解し、その計算の答えを手際よく暗算で求めることができる。	上手に暗算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	暗算のよさがわかり、日常生活の中で進んで暗算を活用しようとしている。
		B	(2位数)±(2位数)や100-(2位数)の暗算の仕方を理解し、その計算の答えを暗算で求めることができる。	暗算の仕方を考えたり、説明したりしている。	暗算のよさがわかり、日常生活の中で暗算を活用しようとしている。
学 わくわく算数ひろば	●算数の自由研究	A	迷路の意味やつくり方を深く理解し、手際よく迷路をつくることができる。	適切な見通しをもちながら、迷路の構成を考え、その特徴に触れながら説明している。	迷路づくりに意欲的に取り組み、いろいろな迷路をつくらうとしている。
		B	迷路の意味やつくり方を理解し、実際に迷路をつくることができる。	見通しをもちながら、迷路の構成を考えたり説明したりしている。	迷路づくりに取り組み、いろいろな迷路をつくらうとしている。
8 長さ	●長さ	A	長さの単位kmを知るとともに、巻き尺の使い方を深く理解し、手際よく長さを測定したり計算したりすることができる。	長さの単位に着目し、長さの計算の仕方考え、その特徴に触れながら説明している。	計器のよさに関心を持ち、進んで身のまわりの長さを測定しようとしている。
		B	長さの単位kmを知るとともに、巻き尺の使い方を理解し、長さを測定したり計算したりすることができる。	長さの単位に着目し、長さの計算の仕方考えたり説明したりしている。	計器のよさに関心を持ち、身のまわりの長さを測定しようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
9 あまりのあるわり算	①あまりのあるわり算のしかた	A	わり算の意味、余りの大きさや確かめ方を深く理解し、手際よく余りのあるわり算の計算をし、余りを求めることができる。	わり算の意味に基づいて、余りの大きさを考え、その特徴に触れながら説明している。	余りのあるわり算の仕方を選んで考えようとしている。
		B	わり算の意味、余りの大きさや確かめ方を理解し、余りのあるわり算の計算をし、余りを求めることができる。	わり算の意味に基づいて、余りの大きさを考えたり説明したりしている。	余りのあるわり算の仕方を考えようとしている。
	②あまりを考えて	A	わり算の余りの処理の仕方を深く理解し、場面や目的に応じて、手際よく余りを処理することができる。	場面や目的に応じて、余りを切り捨てたり切り上げたりする根拠を考え、その特徴に触れながら説明している。	進んでわり算の余りの処理の仕方を考えようとしている。
		B	わり算の余りの処理の仕方を理解し、場面や目的に応じて、余りを処理することができる。	場面や目的に応じて、余りを切り捨てたり切り上げたりする根拠を考え、説明している。	わり算の余りの処理の仕方考えようとしている。
10 重さ	①重さの表し方	A	重さの単位とその量感を実感的に理解し、手際よく重さの見当をつけ、計器を選択して測定したり、重さの計算をしたりすることができる。	長さと同様に、重さを数値化して表すことを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	重さに関心を持ち、進んで身のまわりのものの重さを調べようとしている。
		B	重さの単位とその量感を理解し、重さの見当をつけ、計器を選択して測定したり、重さの計算をしたりすることができる。	長さと同様に、重さを数値化して表すことを考えたり説明したりしている。	重さに関心を持ち、身のまわりのものの重さを調べようとしている。
	②たんの関係	A	tがとても重い重さを表すときに使われる単位であることや、 $1t=1000\text{ kg}$ であることを深く理解し、tで表された重さを手際よくkgで表すことができる。	単位の関係について、何倍になっているかを考え、その特徴に触れながら説明している。	これまでに学習した単位について進んで調べようとしている。
		B	tがとても重い重さを表すときに使われる単位であることや、 $1t=1000\text{ kg}$ であることを理解し、tで表された重さをkgで表すことができる。	単位の関係について、何倍になっているかを考えたり説明したりしている。	これまでに学習した単位について調べようとしている。

評価の観点と評価規準 3年下

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
11 円と球	A	円や球の意味、中心、半径、直径の意味を深く理解し、コンパスを使って手際よく円をかくことができる。	円の中心のみつつけ方やコンパスを使った長さの比べ方について考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	円や球に関心をもち、身のまわりから進んでさがそうとしている。
		円や球の意味、中心、半径、直径の意味を理解し、コンパスを使って円をかくことができる。	円の中心のみつつけ方やコンパスを使った長さの比べ方について考えたり説明したりしている。	円や球に関心をもち、身のまわりからさがそうとしている。
12 何倍でしょう	A	①何倍でしょう 何倍かを求めるには、わり算を適用すればよいことを深く理解し、手際よく数量の関係を図に表すことができる。	乗法や除法の逆思考の問題を解くのに、図を使って考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	進んで数量の関係を図に表して考えようとしている。
		何倍かを求めるには、わり算を適用すればよいことを理解し、数量の関係を図に表すことができる。	乗法や除法の逆思考の問題を解くのに、図を使って考えたり説明したりしている。	数量の関係を図に表して考えようとしている。
	A	②何倍になるかを考えて ○倍の△倍は(○×△)倍になることを深く理解し、関係図をかき、手際よく何倍になるかを考えて解くことができる。	2倍の3倍は6倍になることを図を使って考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	何倍になるかを進んで調べようとしている。
		○倍の△倍は(○×△)倍になることを理解し、関係図をかき、何倍になるかを考えて解くことができる。	2倍の3倍は6倍になることを図を使って考えたり説明したりしている。	何倍になるかを調べようとしている。
13 計算のじゅんじょ	A	乗法の結合法則を深く理解し、3つの数のかけ算を手際よく2通りの仕方で行うことができる。	3要素2段階の2通りの考えを1つの式に表せる理由を考え、そのよさや特徴に触れながら説明することができる。	まとめて考える思考法を進んで活用しようとしている。
	B	乗法の結合法則を理解し、3つの数のかけ算を2通りの仕方で行うことができる。	3要素2段階の2通りの考えを1つの式に表せる理由を考えたり説明したりしている。	まとめて考える思考法を使って計算しようとしている。
14 1けたをかけるかけ算の筆算	A	①何十・何百のかけ算 (何十、何百)×(1位数)の計算の意味や計算の仕方を深く理解し、(何十、何百)×(1位数)の計算が手際よくできる。	10や100を単位にして、既習の九九に帰着させながら、計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(何十、何百)×(1位数)の計算を進んでしようとしている。
		(何十、何百)×(1位数)の計算の意味や計算の仕方を理解し、(何十、何百)×(1位数)の計算ができる。	10や100を単位にして、既習の九九に帰着させながら、計算の仕方を考えたり説明したりしている。	(何十、何百)×(1位数)の計算をしようとしている。
	A	②(2けた)×(1けた)の筆算 (2位数)×(1位数)の筆算形式や計算の手順を深く理解し、手際よく計算できる。	(2位数)×(1位数)の筆算の計算の仕方を筋道立てて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(2位数)×(1位数)を、進んで筆算で計算しようとしている。
		(2位数)×(1位数)の筆算形式や計算の手順を理解し、計算できる。	(2位数)×(1位数)の筆算の計算の仕方を筋道立てて考えたり説明したりしている。	(2位数)×(1位数)を、筆算で計算しようとしている。
	A	③(3けた)×(1けた)の筆算 (3位数)×(1位数)の筆算形式や計算の手順を深く理解し、手際よく計算できる。	(3位数)×(1位数)の筆算の計算の仕方を、(2位数)×(1位数)の筆算と同じように考え、そのよさや特徴に触れながら、説明している。	(3位数)×(1位数)を、進んで筆算で計算しようとしている。
		(3位数)×(1位数)の筆算形式や計算の手順を理解し、計算できる。	(3位数)×(1位数)の筆算の計算の仕方を、(2位数)×(1位数)の筆算と同じように考えたり説明したりしている。	(3位数)×(1位数)を、筆算で計算しようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
④暗算	A	(2位数)×(1位数)の暗算の仕方を深く理解し、手際よく計算できる。	(2位数)×(1位数)の答えの見当づけをいかし、暗算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	簡単な(2位数)×(1位数)の計算を、進んで暗算でしようとしている。	
	B	(2位数)×(1位数)の暗算の仕方を理解し、計算できる。	(2位数)×(1位数)の答えの見当づけをいかし、暗算の仕方を考えたり説明したりしている。	簡単な(2位数)×(1位数)を暗算でしようとしている。	
15 式と計算	A	分配法則について深く理解し、加法と乗法を組み合わせた問題を手際よく解くことができる。	「べつべつに」考えても「いっしょに」考えても答えは同じになることに気づき、式を使ってそのよさや特徴に触れながら説明している。	まとまりに着目する考え方に関心をもち、進んで活用しようとしている。	
	B	分配法則について理解し、加法と乗法を組み合わせた問題を解くことができる。	「べつべつに」考えても「いっしょに」考えても答えは同じになることに気づき、式を使って説明したりしている。	まとまりに着目する考え方に関心をもち、活用しようとしている。	
16 分数	①あまりの大きさの表し方	A	分数の意味と表し方を深く理解し、手際よく分数をよんだり分数で表したりできる。	等分した大きさを単位分数のいくつ分と考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	はしたの大きさや等分した大きさを、進んで分数で表そうとしている。
		B	分数の意味と表し方を理解し、分数をよんだり分数で表したりできる。	等分した大きさを単位分数のいくつ分と考えたり、説明したりしている。	はしたの大きさや等分した大きさを分数で表そうとしている。
	②分数の大きさ	A	分数の数構成や数系列を深く理解し、手際よく数直線上に分数を表したり、大小関係を等号や不等号を使って式に表したりすることができる。	単位分数の何こ分かをもとに、分数を数としてとらえて表し方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	分数の構成やしぐみに関心をもち、進んで分数を使って取り組もうとしている。
		B	分数の数構成や数系列を理解し、数直線上に分数を表したり、大小関係を等号や不等号を使って式に表したりすることができる。	単位分数の何こ分かをもとに、分数を数としてとらえて表し方を考えたり説明したりしている。	分数の構成やしぐみに関心をもち、分数を使って取り組もうとしている。
	③分数のたし算・ひき算	A	同分母分数の加減計算の意味や仕方を深く理解し、手際よく、同分母分数の加減計算ができる。	分数を単位分数のいくつ分とみて、同分母分数の加減計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	同分母分数の加減計算に関心をもち、進んで取り組もうとしている。
		B	同分母分数の加減計算の意味や仕方を理解し、同分母分数の加減計算ができる。	分数を単位分数のいくつ分とみて、同分母分数の加減計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	同分母分数の加減計算をしようとしている。
学 わくわく算数ひろば	●間の数	A	集合数と順序数の関係および端点の数と間の数の関係を深く理解し、順序や間の数の問題を○の図や線分図に表して手際よく解くことができる。	順序や間の数の問題を筋道立てて考え、その特徴に触れながら説明している。	順序や間の数の問題に関心をもち、進んで取り組もうとしている。
		B	集合数と順序数の関係および端点の数と間の数の関係を理解し、順序や間の数の問題を○の図や線分図に表して解くことができる。	順序や間の数の問題を筋道立てて考えたり説明したりしている。	順序や間の数の問題に取り組もうとしている。
	●算数ラボ	A	観察してわかったことをもとに、手際よく形をつくることができる。	オリンピックのマークを作る手順を考え、その特徴に触れながら説明している。	数学的な見方・考え方を働かせて、進んでどのような形かを観察しようとしている。
		B	観察してわかったことをもとに、形をつくることができる。	オリンピックのマークを作る手順を考えたり説明したりしている。	数学的な見方・考え方を働かせて、どのような形かを観察しようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
17 三角形	①二等辺三角形と正三角形	A	二等辺三角形や正三角形の意味や性質を深く理解し、コンパスや色紙を使って、手際よく二等辺三角形や正三角形を構成することができる。	辺の相等に着目して二等辺三角形や正三角形を弁別し、その特徴に触れながら説明している。	二等辺三角形や正三角形に関心を持ち、それらについて進んで調べようとしている。
		B	二等辺三角形や正三角形の意味や性質を理解し、コンパスや色紙を使って、二等辺三角形や正三角形を構成することができる。	辺の相等に着目して、二等辺三角形や正三角形を弁別したり説明したりしている。	二等辺三角形や正三角形に関心を持ち、それらについて調べようとしている。
	②角	A	角の意味や二等辺三角形や正三角形の角の相等関係を深く理解し、手際よく角の大小や二等辺三角形・正三角形の角の相等を調べることができる。	角の大小比較の仕方を工夫して考え、その特徴に触れながら説明している。	角に着目して、進んで角や二等辺三角形や正三角形の角の大きさを調べようとしている。
		B	角の意味や二等辺三角形や正三角形の角の相等関係を理解し、角の大小や二等辺三角形・正三角形の角の相等を調べることができる。	角の大小比較の仕方を工夫して考えたり説明したりしている。	角に着目して、角や二等辺三角形や正三角形の角を調べようとしている。
18 小数	①あまりの大きさの表し方	A	小数、小数点、 $\frac{1}{10}$ の位、整数の意味を深く理解し、手際よく小数をよんだり、小数で表したりすることができる。	はしたの数量を「0.1のいくつつ分」で考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	小数に関心を持ち、進んで身のまわりから小数をみつけようとしている。
		B	小数、小数点、 $\frac{1}{10}$ の位、整数の意味を理解し、小数をよんだり、小数で表したりすることができる。	はしたの数量を「0.1のいくつつ分」で考えたり説明したりしている。	小数に関心を持ち、身のまわりから小数をみつけようとしている。
	②小数の大きさ	A	小数の数構成、数系列、小数と分数の相互の関係を深く理解し、手際よく数直線上に小数を表したり、大小関係を等号や不等号を使って式に表したりすることができる。	小数を、10を分母とする分数で表すことを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	小数の構成や仕組みに関心を持ち、進んで小数を使って表そうとしている。
		B	小数の数構成、数系列、小数と分数の相互の関係を理解し、数直線上に小数を表したり、大小関係を等号や不等号を使って式に表したりすることができる。	小数を、10を分母とする分数で表すことを考えたり説明したりしている。	小数の構成や仕組みに関心を持ち、小数を使って表そうとしている。
	③小数のたし算・ひき算	A	小数の加減計算の意味や仕方を深く理解し、手際よく小数第1位までの小数の加減計算ができる。	0.1のいくつつ分とみて、位ごとにみる計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	小数の加減計算に関心を持ち、進んで取り組もうとしている。
		B	小数の加減計算の意味や仕方を理解し、小数第1位までの小数の加減計算ができる。	0.1のいくつつ分とみて、位ごとにみる計算の仕方を考え、説明している。	小数の加減計算をしようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
19 2けたをかけるかけ算の筆算	①何十をかけるかけ算	A	何十をかける計算の意味や計算の仕方を深く理解し、確実に計算できる。	かける何十を、何の10倍や10の何倍とみて、計算の仕方を多面的に考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	何十をかけるかけ算の仕方を進んで考えようとしている。
		B	何十をかける計算の意味や計算の仕方を理解し、実際に計算できる。	かける30を、3の10倍とみて、計算の仕方を考えたり説明したりしている。	何十をかけるかけ算の仕方を考えようとしている。
	②(2けた)×(2けた)の筆算	A	(2桁)×(2桁)の筆算の仕方を深く理解し、確実に計算できる。	分配法則の考えをいかして、(2桁)×(2桁)の計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(2桁)×(2桁)の筆算に関心をもち、進んで筆算で計算しようとしている。
		B	(2桁)×(2桁)の筆算の仕方を理解し、実際に計算できる。	分配法則の考えをいかして、(2桁)×(2桁)の計算の仕方を考えたり説明したりしている。	(2桁)×(2桁)の筆算に関心をもち、筆算で計算しようとしている。
	③(3けた)×(2けた)の筆算	A	(3桁)×(2桁)の筆算の仕方を深く理解し、確実に計算できる。	(2桁)×(2桁)と同じように分配法則の考えをいかして、筆算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(2桁)×(2桁)の筆算をいかして、進んで(3桁)×(2桁)の筆算の仕方を考えようとしている。
		B	(3桁)×(2桁)の筆算の仕方を理解し、実際に計算できる。	(2桁)×(2桁)と同じように、分配法則を用いて筆算の仕方を考えたり説明したりしている。	(3桁)×(2桁)の筆算に関心をもち、計算しようとしている。
20 □を使った式	□を使った式	A	□を使った式の意味や□にあてはまる数の求め方を深く理解し、確実に求めることができる。	□を使って式に表すことを考えたり、□にあてはまる数の求め方を考えたりして、それらのよさや特徴に触れながら説明している。	□を使った式に関心をもち、進んで□を使った式を用いようとしている。
		B	□を使った式の意味や□にあてはまる数の求め方を理解し、実際に求めることができる。	□を使って式に表すことを考えたり、□にあてはまる数の求め方を考えたりして、説明している。	□を使った式に関心をもち、□を使った式を用いようとしている。
○そろばん	○そろばん	A	そろばんを使った加法や減法の仕方を深く理解し、そろばんを用いて、繰り上がりや繰り下がりのある加法や減法の計算が手際よくできる。	そろばんの構造を活用して、加法や減法の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	そろばんに関心をもち、進んでそろばんを用いた加法や減法をしようとしている。
		B	そろばんを使った加法や減法の仕方を理解し、そろばんを用いて、繰り上がりや繰り下がりのある加法や減法の計算ができる。	そろばんの構造を活用して、加法や減法の仕方を考えたり説明したりしている。	そろばんに関心をもち、そろばんを用いた加法や減法をしようとしている。
学 わくわく算数ひろば	●買えますか？ 買えませんか？	A	値段の見積りの仕方を深く理解し、買えるか、買えないかを確実に判断できる。	買えるか、買えないかの判断のわけを、値段の見積りを根拠にして考え、言葉や図などを用いながら、そのよさや特徴に触れながら説明している。	買い物の場面において、買えるか、買えないかの判断をし、進んで説明しようとしている。
		B	値段の見積りの仕方を理解し、買えるか、買えないかを判断できる。	買えるか、買えないかの判断のわけを、値段の見積りを根拠にして考えたり、言葉や図などを用いて説明したりしている。	買い物の場面において、買えるか、買えないかの判断をし、説明しようとしている。
	●みらいへのつばさ	A	文章や図の意味を深く理解し、資料から必要な情報を手際よく選択して問題を解くことができる。	1日の生活についての図をもとに、見直しをもって時間の使い方を考え、説明している。	算数で学んだことをいかして、進んで自身の1日の生活を見直そうとしている。
		B	文章や図の意味を理解し、資料から必要な情報を選択して問題を解くことができる。	1日の生活についての図をもとに、時間の使い方を考え、説明している。	算数で学んだことをいかして、自身の1日の生活を見直そうとしている。